

# 登山コース・アラカルト

文殊山登山の代表的なコースの紹介をします。

**A**  
course

## 大正寺口～小文殊～大文殊コース

・大正寺の妙真寺前からのコースで、鯖江市側からの代表的登山コース。(駐車場・トイレ有) 途中の榎坂峠は、古くは福井市への唯一の道だった。榎坂峠からしばらくは急な階段があるが、そこを過ぎればなだらかな尾根道になる。周囲の豊富な自然を楽しみながらのコースである。

**B**  
course

## 南井口～奥の院～大文殊コース

・南井の砂防堰堤下にある登山口(駐車場・トイレ有)からのコース。途中には岩神地藏・八畳岩・山婆岩がある。大文殊から奥の院へ向かう尾根道の途中に出る。左は胎内くぐりを抜けて奥の院、右は大文殊へ出る。途中のコースは急峻な階段が多いので注意が必要。

**C**  
course

## 四方谷口～奥の院～大文殊コース

・四方谷の久保からのコース。尾根に出て、右に向かえば奥の院を経て大文殊に至るコース。途中にツバキと山吹の群生がある。

**D**  
course

## 福井市大村口～小文殊～大文殊

・福井市大村の楞巖寺からのコース。途中には、つちのこ坂や古墳がある。比較的登りやすく福井市側からの代表的コース。

これらのコース以外にも、福井市二上から福井市角原からの登山ルートもあるので、チャレンジしてみるとおもしろい。また、奥の院から西側へ向かい春日山(テレビ塔有り)を経て、鯖江市の青葉台へ繋がるルートもある。

# 文殊山の四季の楽しみ方

文殊山は、歴史と自然が豊富な山です。登山道沿いには、四季折々の植物があり、登山者の目と心を楽しませてくれます。

## 春

雪が解けるのを待ちかまえていたように、冷たそうな山肌から早春の花が咲く。その代表的な花が可憐なカタクリで、県内有数の群生地がある。その他にも、イカリソウ、ショウジョウバカマなどの草花やマルバマンサク、ダンコウバイなどの木の花も見られる。登山道沿いには、日本タンポポの花も多い。

陽春には、オオイワカガミ、シャガなどの草花やカスミザクラ、ヤマブキなどの木の花が咲く。

## 夏

初夏は、木々の緑をわたる風も爽やかにウツギやササユリの花が匂う。

夏の盛りは、濃い緑の葉を茂らせて、ホツツジ、リョウブなどの木の花やウバユリ、カラマツソウなどの草花で覆われる。

## 秋

秋は、絵の具をひっくりかえしたように、コナラやカエデの葉が黄色や赤に色づく。大正寺から小文殊に至る尾根道沿いに、紅葉狩りのできる場所が点在する。

ツリフネソウ、アキノキリンソウ、センブリ、タムラソウなどの可憐な草花も見られる。

## 冬

冬は、雪が積もると、登山は難しいが、雪の合間にユキバタツバキが咲く。特に奥の院から四方谷への登山道には、ツバキの群生がある。

文殊山  
豆知識

## 鯖江かたかみ春たんぼ

文殊山を中心としたイベントに、毎年4月29日に開催される「鯖江かたかみ春たんぼ」がある。文殊山登山のウォークラリー・大抽選会や体験田植えなど自然と人とのふれあいが満喫できる。

発行：かみとびあの会・片上地区区長会

# MONJYU

## 文殊山ウォーキングマップ

# WALKING MAP

